

確かな学びをはぐくむために

～令和7年度 全国学力・学習状況調査結果・概要版～

この概要版は令和7年4月17日に市内のすべての小学校6年生と中学校3年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果を踏まえ、保護者の皆様に、小樽の子どもたちの学力や学習状況をご理解いただくための資料として作成しました。学力とは人が生きていく上で大きな柱となる大切な力です。学校と家庭が一体となって、この小樽の未来を担う子どもたちを心豊かに、たくましく育てましょう！
《令和7年9月 小樽市教育委員会》

①各教科の平均正答数

小樽市の小学生は…

国語 小樽市の平均正答数 ⇒ 9.1 問（全14問）

※ 全国の平均正答数との差－0.3問

- 課題
- ・「文章全体の流れをつかんで内容を把握すること」
 - ・「目的に応じて文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけること」

算数 小樽市の平均正答数 ⇒ 8.6 問（全16問）

※ 全国の平均正答数との差－0.7問

- 課題
- ・「目的に応じて適切なグラフを選択してデータの特徴や傾向を捉えること」
 - ・「分数のたし算について整数のたし算の考え方を基に考察したことを数や言葉を用いて表現すること」

理科 小樽市の平均正答数 ⇒ 9.1 問（全17問）

※ 全国の平均正答数との差－0.6問

- 課題
- ・「身の回りの金属について電気を通す物と磁石に引き付けられる物があることの知識を身に付けること」
 - ・「電気の回路のつくり方について、実験の方法を考え表現すること」

小樽市の中学生は…

国語 小樽市の平均正答数 ⇒ 7.4 問（全14問）

※ 全国の平均正答数との差－0.2問

- 課題
- ・「自分の考えが伝わるように根拠を明確にして書くこと」
 - ・「読み手の立場に立って、どのような言葉を選び、どのような構成で述べるかなどを確かめて、文章を整えること」

数学 小樽市の平均正答数 ⇒ 6.6 問（全15問）

※ 全国の平均正答数との差－0.6問

- 課題
- ・「一次関数について変化の割合を基に増加量を求めること」
 - ・「ある事柄が成り立つ理由を数学的な表現を用いて説明すること」

理科 小樽市の平均正答数 ⇒ 3.0 問（対象問題6問）

※ 全国の平均正答数との差＋0.1問

- 課題
- ・「回路全体の抵抗と熱量に関する知識を身に付けること」
 - ・「実験の結果を分析して解釈し、化学変化を原子や分子のモデルで表すこと」
- ※ 対象問題数については全問題数 26 問のうち、全ての対象生徒が解いた共通する問題である6問について集計しております。

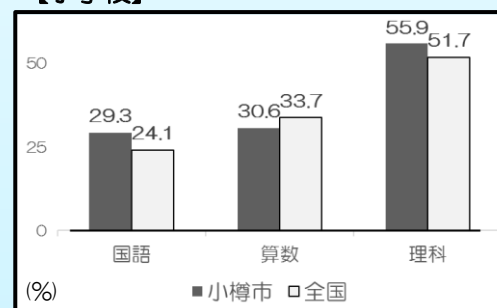


全国の平均正答数との差を見ると、小樽市の子どもたちは、算数・数学に課題が見られます。

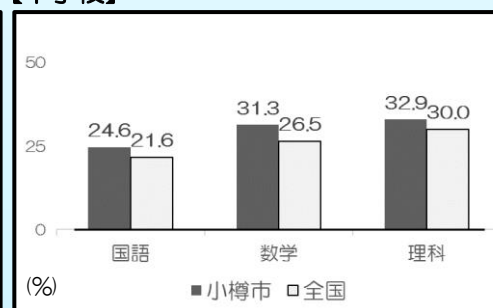
②小樽の子どもたちの学習意欲や生活習慣の特徴

(1) その教科の勉強は好きと回答した児童生徒の割合

【小学校】

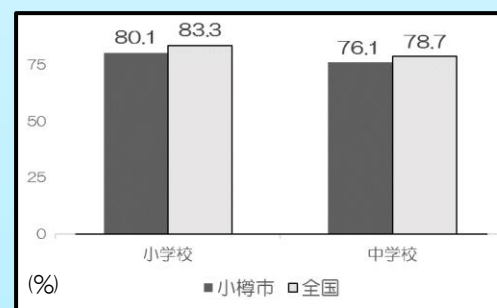


【中学校】

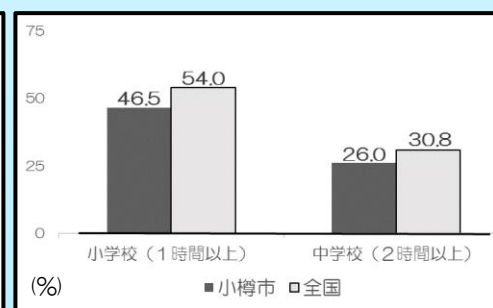


○小学校では、国語、理科について「好き」と回答した割合が全国に比べて高く、中学校では、3教科ともに全国に比べて高くなっています。

(2) 朝食を毎日食べていると回答した児童生徒の割合

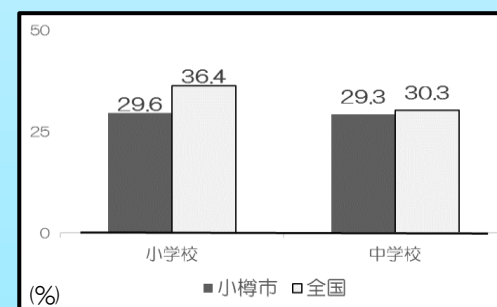


(3) 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たり1時間以上（中学生は2時間以上）勉強をしていると回答した児童生徒の割合

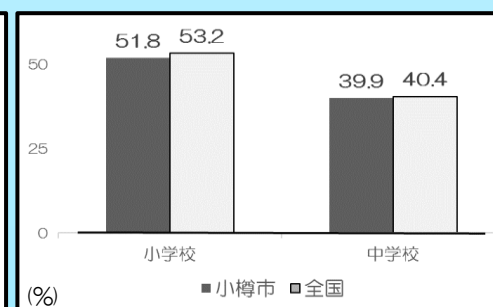


○全国に比べ、「毎日朝食を食べている」割合が低くなっています。
○全国に比べ、家庭学習の時間が短くなっています。

(4) 読書は好きと回答した児童生徒の割合



(5) 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たり10分以上読書をしている（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）と回答した児童生徒の割合

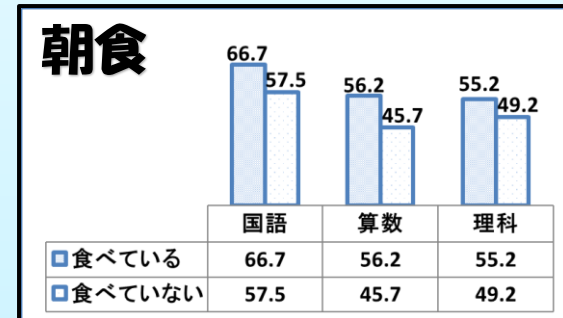


○全国に比べ、読書が「好き」な割合が低くなっています。
○全国に比べ、読書の時間が短くなっています。

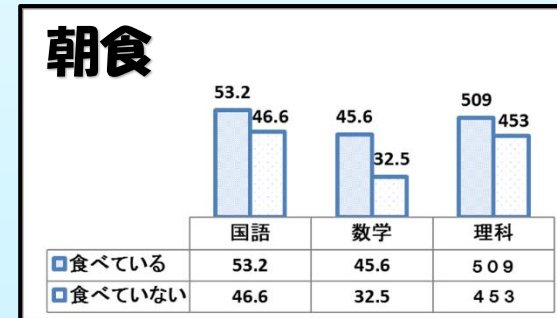
③生活習慣・学習習慣と平均正答率との関係

(1) 「朝食を毎日食べていますか」との質問に「食べている」と回答した児童生徒と「食べていない」と回答した児童生徒の正答率を比べてみると…

【小学校】

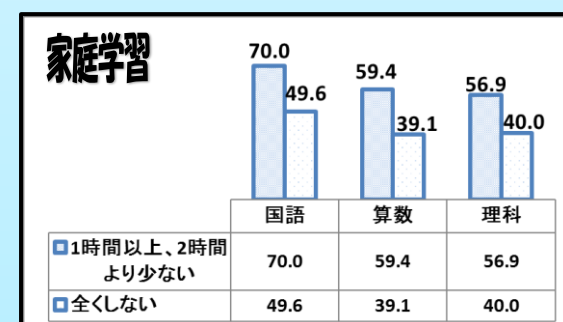


【中学校】

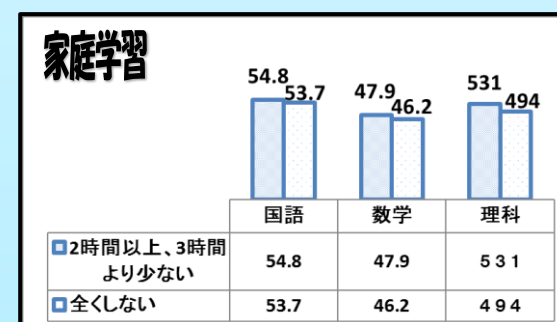


(2) 「学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）」との質問に「1時間以上、2時間より少ない（中学校は2時間以上、3時間より少ない）」と回答した児童生徒と「全くしない」と回答した児童生徒の正答率を比べてみると…

【小学校】

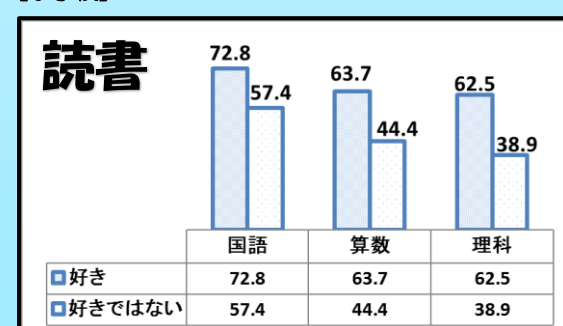


【中学校】

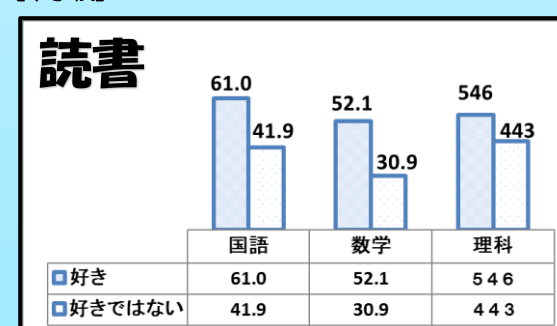


(3) 「読書は好きですか」との質問に「好き」と回答した児童生徒と「好きではない」と回答した児童生徒の正答率を比べてみると…

【小学校】



【中学校】



※中学校理科はIRTスコアで示しています。

「毎日朝食を食べている」「1時間以上勉強している」「読書が好き」と答えている児童生徒の正答率は高い傾向にあり、生活習慣や学習習慣と、学力には相関関係が見られます。



習慣をつけて生活リズムを整えましょう!!

① 朝食を毎日必ず食べましょう!!

参考資料:「朝ごはんで体力アップ!」

https://www.city.otaru.lg.jp/docs/2022020200039/file_contents/asagohan.pdf



※小樽市小中学校体力向上検討委員会作成

② 家庭学習の時間 (学年×10分+10分以上) をしっかりと確保しましょう!!

※中1は7年生として計算します ※土日も勉強する時間を取りましょう



参考資料:「家庭学習習慣の定着を!」

https://www.city.otaru.lg.jp/docs/2023091000016/file_contents/hogosyakeihatu.pdf



③ 1日10分の読書から読書習慣の定着を!!



◎読書で子どもが得られるもの

- 読書は、①新しい知識や情報が得られる
- ②豊かな言葉や表現を学べる
- ③感性が豊かになる
- ④想像力や空想力が養える
- ⑤感動が味わえる

などのよさがあります。

◎家族で読書する時間を

寝る前、夕食後、休みの日の朝食後など、時間や曜日を決め、テレビやスマートフォン等を使ったゲームなどから離れて、家族全員で読書をする時間を設けてみてはいかがでしょうか。

参考:「時間の目安を決めて 子どもの生活リズムを整える!」(北海道教育委員会)